

ラロン・マ [Larong sMar] 語措瓦 [mTsholnga] 方言の語彙資料 (日英対照)

鈴木 博之 四郎翁姆 才讓三周
京都大学 オックスフォード大学 リーズ大学

キーワード：チベット・ビルマ諸語、羌語群、チャムド、基本語彙

1 はじめに

本稿では、ラロン・マ (Larong sMar) 語措瓦 (mTsholnga) 方言の語彙資料 (約 460 語) を提示する。見出し語は日本語・英語を併記し、意味分類に基づいて配列する。加えて、借用語と認められる語形式には、来源を示す。

ラロン・マ語は、チベット自治区昌都 [Chab-mdo]¹ 市芒康 [sMar-khams] 県および左貢 [mDzo-sgang] 県の瀾滄江沿岸に分布するチベット・ビルマ系言語の 1 つであり、羌語群に属すると考えられる (Tashi Nyima & Suzuki 2019)。分布域は芒康県措瓦 [mTsho-lnga] 郷、如美 [Rong-smad] 鎮、曲登 [mChod-rten] 郷、左貢県仁果 [Ri-mgo] 郷が報告されている。本稿で記述するのは、措瓦郷它亞 [Tha-ya] 村で話される方言で、mTsholnga 方言と呼ぶ。

鈴木ほか (2022) でまとめたように、ラロン・マ語の記述はいくつかあり、仁果郷の Dongpa 方言については同言語についての簡潔かつ全面的な記述がある (趙昊亮 2019)。語彙資料としては、Suzuki et al. (2018) の Phagpa 方言と鈴木ほか (2022) の Rongsmad 方言がある²。ラロン・マ語は、その研究背景から、その姉妹言語であるタヤ・マ (Drag-yab sMar) 語とラモ (Lamo) 語とともに記述されることも多い (《昌都地区誌》2005、Suzuki et al. 2018、鈴木等 2022)³。

mTsholnga 方言の資料収集は、第 2・第 3 著者が 2019 年芒康県内で行った。発話協力者は若年層に属する男性 3 名で、芒康県措瓦郷它亞村出身である。やりとりにはカムチベット語および漢語を用い、準備された語彙調査票と文例集 (Nagano & Prins 2013) に従って、カムチベット語から mTsholnga 方言への口頭翻訳を通じて記録した。なお、4 節の語彙リストの見出しは、Nagano & Prins (2013) で使用した語彙集の掲載語順に基づく。

¹ チベットの地名など固有名詞で漢字で音写されているものには、[] 内にチベット文語 (蔵文) 形式を添える。なお、蔵文は de Nebesky-Wojkowitz (1956) に基づく転写方法を用いる。

² 一方で、Tashi Nyima & Suzuki (2019) に言及される Dangre Chaya 方言というのは、本稿で扱う它亞村の隣村である當熱恰亞村で話される変種と考えられる。ただし、本稿のもととなるデータの収集と Tashi Nyima & Suzuki (2019) によるデータの収集は方法が異なるため、地理情報について現在のところ確認が取れていない。

³ 加えて、タヤ・マ語の語彙資料として鈴木ほか (2021)、ラモ語の語彙資料として Suzuki et al. (2021a) がある。

2 mTsholnga 方言の音体系

ラロン・マ語 mTsholnga 方言の音体系は以下のように整理できる。音節構造、子音体系、母音体系、声調に分けて掲げる。なお、記録した語数が比較的少ないため、データに現れない形式は以下の体系にも現れない点に注意されたい。

本稿で用いる音表記は、分節音については、国際音声字母 (IPA) で規定されるもののほか、朱曉農 (2010) で明確に定義される主に中国で使用されている音声記号も断りなく用いる⁴。超分節音については、Suzuki & Sonam Wangmo (2019) の方法を基本に、必要に応じて拡張したものをを用いる。

2.1 音節構造

音節構造は、鈴木 (2005) を参照して以下のように記述する。

$${}^c C_i G V$$

このうち C_i (主子音) と V (音節核の母音) が必須である。

2.2 子音

音節構造の主子音位置に現れる音素の一覧は以下のようなになる。

		A	B	C	D	E	F	G	H*
閉鎖音	無声有気	p ^h	t ^h	t ^h			k ^h		
	無声無気	p	t	t̥			k	q	ʔ
	有声	b	d	d̥			g	g̥	
破擦音	無声有気		ts ^h		tɕ ^h				
	無声無気		ts		tɕ				
	有声		dz		dʒ				
摩擦音	無声		s		ɕ	ç	x		h
	有声		z		ʒ		ɣ	ʙ	fi
鼻音	有声	m	n		ɳ		ŋ	ŋ	
	無声	m̥	n̥		ɳ̥		ŋ̥		
流音	有声		l	r					
	無声		l̥						
半母音	有声	w				j			

* A: 両唇; B: 歯-歯茎; C: そり舌; D: 前部硬口蓋; E: 硬口蓋; F: 軟口蓋; G: 口蓋垂; H: 声門

以上の体系について、特に音声学側面から注意が必要なのは以下の点である。

⁴ チベット系諸言語における音表記については、Suzuki (2016) を参照。

- [ç]、[ç̣] と [x] は、チベット系諸言語からの借用語について、後続母音によって自由変異のように現れるが、本来語についてはそうではない。
- /w/は高母音の前でしばしば [v] となる。

2.3 母音

母音には、舌位置の対立と口母音/鼻母音、きしみ音、そり舌音による特徴に分かれる。

口母音	i	e	ɛ	a	ɑ	ɔ	o	u	ʊ	ɯ	ə	ɐ
鼻母音	ĩ	ẽ	ɛ̃	ã	ã̃	õ	õ̃	ũ		ũ̃	ã̃	ẽ̃
きしみ口母音	ị	ẹ	ɛ̣	ạ	ɑ̣	ɔ̣	ọ	ụ	ʊ̣	ɯ̣	ɐ̣	ɐ̣
きしみ鼻母音							ọ̃					
そり舌音			ɛ̣̥								ə̣̥	

きしみ音にも口母音と鼻母音の異なりがあるが、きしみ口母音は体系的に認められるのに対し、きしみ鼻母音の種類は1つに限られる⁵。

そり舌音については、口母音のみが認められ、対応する鼻母音の例はまだ見つかっていない。/ɛ/は、音声学的に [æ̣̥] となる例が多い。

2.4 声調

語声調で2種類が区別される：高 (´) と低 (˘)。

声調を担う領域は語頭から2音節目までで、それ以降は弁別的な高さはなく、低平であることが多い。多音節語で1音節目のみに弁別的な声調が現れる場合、1音節目ののちに (´) で示す。ただし、mTsholnga 方言で該当例は多くない。

一方で、複合語については、1つの語の中で成分（形態素）ごとに上述の規則が適用された声調を担うことがある。語ごとに決まっているようであり、表記 (´) は音韻論的に重要である。

3 チベット系借用語における形式上の特徴

本節では、語彙リストに含まれるチベット系借用語について、その音対応と語形式について注目できる点をまとめる。

まず、ラロン・マ語の分布域周辺で話されるチベット系諸言語は母音に長短があり、また末子音として声門閉鎖音が認められる (Suzuki et al. 2021b, 2022)。一方、ラロン・マ語は常に開音節となるという異なりがある。このため、ラロン・マ語におけるチベット系借用語では長短の区別はなくなっている。借用元に鼻母音が期待される借用語の音形は、鼻母音をもつ場合 (たとえば、ˈtɕã 「壁」 < 蔵文 *gyang*) と口母音になったもの (たとえば、ˈm̥i 「熟れる」 < 蔵文 *smin*) とある。借用元に声門閉鎖音の末子音が期待される借用語の音形は、おおむねきしみ音母音に対応する (たとえば、ˈkʰɑ̣ 「針」 < 蔵文 *khab*)。このことは、ラロン・マ語の本来語にお

⁵ ただし、鈴木ほか (2022) が報告するラロン・マ語 Rongsmad 方言の例を見ると、きしみ音には対応する鼻母音が複数認められるため、該当する例はもっと多く存在する可能性がある。

けるきしみ音母音も歴史的に声門閉鎖音と関連があることを示唆する。

次に、2節でも触れた点であるが、蔵文 sh/zh の対応形式について見ると、次のように調音位置が複数認められる。前部硬口蓋摩擦音に対応するもの（たとえば、 ʰɕu 「力」<蔵文 *shugs*）、硬口蓋摩擦音に対応するもの（たとえば、 $\text{ʰɕi}^{\text{h}}\text{d}\text{ɛ}$ 「果物」<蔵文 *shing 'bras*）、軟口蓋摩擦音に対応するもの（たとえば、 $\text{ʰi}^{\text{h}}\text{y}\text{ɛ}$ 「歌」<蔵文 *gzhas*）の3種が見られる。これらのうち、硬口蓋摩擦音と軟口蓋摩擦音は条件変異で、かつカムチベット語南路方言群を中心とする諸方言の特徴を反映している（Suzuki et al. 2019）。ラロン・マ語の分布域周辺で話されるチベット系諸言語では、前部硬口蓋摩擦音もその自由変異として現れることがある一方、そもそもの音対応が前部硬口蓋摩擦音である方言も複数ある。この点については、現段階で記録している資料から借用元を特定するのは困難である。

ほかにも、蔵文で母音が a である開音節で終わる語では、 $/\text{ɛ}/$ に対応する例が多い。同様の事例は姉妹言語のラモ語やタヤ・マ語にも認められる。これは羌語支を特徴づける *brightening* と呼ばれる現象（Matisoff 2004 参照）で、それが借用語に認められるということは、一定程度古い時期に借用されたことが推定される。

なお、Suzuki (2022) で扱った音特徴から方言区分を考えると、ラロン・マ語 mTsholnga 方言のチベット系借用語の借用元は、大半がカムチベット語南路方言群であると予測できる。さらに資料を収集して検討する必要がある。

4 語彙リスト

見出し語は日本語とし、続いて英訳、ラロン・マ語 mTsholnga 方言の形式、備考の順で配列する。動詞の形式は接頭辞として方向接辞が付加されているものがあるが、特別に注記していない点に注意されたい。備考欄では、主に借用語の来歴について述べる⁶。同一の見出し語に複数の語形が与えられる場合、/で区切り、かつ改行して掲げる。なお、語彙表には以下の略号を用いる⁷。

1	1 人称	EXV	存在動詞	S5	第 5 音節
2	2 人称	PL	複数	S6	第 6 音節
3	3 人称	S1	第 1 音節	SEN	感知
Chn	漢語	S2	第 2 音節	SG	単数
CPV	判断動詞	S3	第 3 音節	STM	判断
EGP	向自己	S4	第 4 音節	WrT	チベット文語形式

⁶ mTsholnga 方言は Rongsmad 方言（鈴木ほか 2022）と同じく、人称による動詞の語形変化が見込まれるが、その体系については現時点で明らかにできていない。

⁷ 証拠性の体系についての詳細は、Suzuki & Tashi Nyima (2021) を参照。

語義	Meaning	mTsholnga 方言	N.B.
頭	head	ˉwɔ̄	
頭が痛い	have a headache	ˉwɔ̄ ʼzɔ̄	
髪	hair	ʼwɔ̄ mɯ̄	
脳	brain	ˉfi lɛ̄ pə̄	WrT <i>klad pa</i>
額	forehead	ˉthɛ̄ pə̄	WrT <i>thod pa</i>
目	eye	ˉfi mī	WrT <i>dmig</i>
眼球	eyeball	ˉfi mə̄ wã̄	S1-WrT <i>dmig</i>
眉	eyebrow	ˉfi mī mɯ̄	S1-WrT <i>dmig</i>
涙	tear	ˉfi ŋi	
盲目の	blind	ʼlo wã̄ / ˉfi mī ʼlo wã̄	WrT <i>long pa</i> S1-WrT <i>dmig</i>
鼻	nose	ˉŋu	
鼻水	nasal mucus	ʼʔa ŋɔ̄	
耳	ear	ˉfi na dzɔ̄	
聾の	deaf	ʼmə̄ ʋō wā / ʼwã̄ m̄bō	
口	mouth	ˉh pə̄	
唇	lip	ˉni tɕē hɯ̄ dō	WrT <i>mchu to</i>
舌	tongue	ˉn dɔ̄	
唾の	mute	ˉh kū pɛ̄	WrT <i>lkugs pa</i>
歯	tooth	ˉɕi	
呼吸	respiration	ˉh pə̄ ʼlɥ̄ ˉwɯ̄ ʼtʰa	S3-WrT <i>dbugs</i>
声	voice	ˉh kɛ̄	WrT <i>skad</i>
咳	cough	ˉfi lō wā / ˉfi lō ʼlə̄ ʼtɔ̄	
顔	face	ʼkʰa ŋō	WrT <i>kha ngo</i>
恥じる	be ashamed	ʼŋō ʼtsʰɛ̄	WrT <i>ngo tsha</i>
頬	cheek	ˉni dɔ̄ m̄bɛ̄	WrT <i>'gram pa</i>
こめかみ	temple	ˉna ʰdɛ̄	
口ひげ	moustache	ˉkʰa ʰpu	WrT <i>kha spu</i>
首	neck	ˉh kē	WrT <i>ske</i>
喉	throat	ʼtʰɥ̄ ba	
肩	shoulder	ˉthɔ̄ ba / ˉh pɔ̄ m̄ba	WrT <i>phrag pa</i> WrT <i>dpung pa</i>
腕	arm	ʼlɔ̄ ŋa	WrT <i>lag ngar</i>
手	hand	ˉni di	

語義	Meaning	mTsholnga 方言	N.B.
指	finger	ⁿ dzɯ mu	WrT <i>mdzub mo</i>
爪	nail	⁻ se mō	WrT <i>sen mo</i>
胸	chest	⁻ k ^h ɔ̄ ba / ⁻ t̃ɔ̄ k ^h ɔ̄	WrT <i>khug pa</i> WrT <i>brang khug</i>
心臓	heart	⁻ se / ⁻ ŋĩ	WrT <i>sems</i> WrT <i>snying</i>
腹	belly	⁻ wu	
肝臓	liver	⁻ t̃ɕ ^h ĩ m ^h ba	WrT <i>mchin pa</i>
背	back	⁻ li ru / ⁻ hpu	
膝	knee	⁻ pō ti	WrT <i>pus mo steng</i>
脚	leg	⁻ gu	
足	foot	⁻ gu	
足の不自由な	cripple	⁻ t̃ɕa wa	
体	body	⁻ l̃a bu	WrT <i>lus po</i>
毛	hair	⁻ mɔ̄	
皮膚	skin	⁻ q̃ā m ^h bo	
膿	pus	⁻ me	
汗	sweat	⁻ m̃i t̃ɕə	
血	blood	⁻ se	
骨	bone	⁻ r̃a bə	WrT <i>rus pa</i>
筋肉	muscle	⁻ h ^h pō m ^h ba	WrT <i>dpung pa</i>
力	power	⁻ ɕu	WrT <i>shugs</i>
見る	look	⁻ ŋi	
匂う	smell	⁻ t̃ɕ ñu	
聞く	listen	⁻ na	
笑う	laugh	⁻ ts ^h ə	
泣く	weep	⁻ q̃	
叫ぶ	shout	⁻ q̃ ⁻ ni t̃ɕ ^h ɔ̄	
衣服	clothes	⁻ ku z̃e	WrT <i>gos zan</i>
着る	put on	⁻ gu	
脱ぐ	put off	⁻ ph̃	WrT <i>phud</i>
裸	naked	⁻ ku d̃ə ⁻ mō	
針	needle	⁻ k ^h q̃	WrT <i>khab</i>
糸	thread	⁻ z̃u ^h ku	S2-WrT <i>skud</i>
縫う	sew	⁻ z̃e ^h ku ⁻ jə t̃ɕ ^h wā	S2-WrT <i>skud</i>

語義	Meaning	mTsholnga 方言	N.B.
食べ物	food	ⁿ dze nɔ̃	
小麦粉	flour	^ʼ mj ⁿ du	
肉	meat	ⁿ t ^h i / ^ʼ t ^h ɛ ^h i	
果物	fruit	^ʼ çi ⁿ ɕɛ	WrT <i>shing 'bras</i>
種	seed	ⁿ ɕɛ wə	
卵	egg	^ʼ fi ⁿ go mɛ	WrT <i>sgong ma</i>
塩	salt	ⁿ ts ^h i	
脂肪	fat	ⁿ t ^h u' xa jo	
牛乳	cow milk	ⁿ ɕɔ̃	
水	water	^ʼ tɕi	
煮る	cook	^h tsu	WrT <i>btsos</i>
熟れる	be ripen	ⁿ mi	WrT <i>smin</i>
食べる	eat	ⁿ dzə	
なめる	lick	^ʼ fi ⁿ dj	
飲む	drink	ⁿ t ^h i	
吸う	suck	^ʼ fiə ⁿ dzi	S2-WrT <i>'jib</i>
嘔吐する	vomit	^h θ	
唾を吐く	spit	ⁿ dzɯ fiɛ 'ke tɕ	
腹が減る	be hungry	^ʼ wu' lə 'wu	
喉が渴く	be thirsty	^h ti	
おいしい	be tasty	ⁿ di mo	
甘い	sweet	ⁿ di mo	
苦い	bitter	^ʼ fi ⁿ bɛ ⁿ dzə	
酸っぱい	sour	^ʼ fi ⁿ bɛ ^h tɕu	S2-WrT <i>skyur</i>
苦しみ	sufferance	^ʼ fi ⁿ du ŋɯ	WrT <i>sdug bsngal</i>
腐る	rotten	^ʼ rɯ	WrT <i>rul</i>
家	house	ⁿ tɕɔ̃	
家を建てる	build a house	ⁿ tɕɔ̃ 'kɔ̃	
門	gate	^ʼ lɕ	
壁	wall	^ʼ tɕɔ̃	WrT <i>gyang</i>
屋根	rooftop	ⁿ tɕɔ̃ 'kə rɔ̃	
火	fire	ⁿ mi	
煙	smoke	^ʼ tɯ fiɛ	WrT <i>du ba</i>
灰	ash	^h tɯ fiɛ	WrT <i>thal ba</i>
火が消える	be extinguished	ⁿ mi 'ni sə	

語義	Meaning	mTsholnga 方言	N.B.
燃える	burn	ʼtʰe mba	
座る	sit	ʼnə ndzɥ	
寝る	sleep	ʼjɥ	
夢	dream	ṁmə lɛ	WrT <i>rmi lam</i>
目覚めさせる	make awaken	ʼre ʒa nə ʼke ɕo	
開く	open	ʼke tɕu	
泊まる	stay	ṁdzɥ	
陶器の鍋	casserole	ʼtʰõ mbɛ	
フライパン	frying pan	ṁtsʰe ŋo	WrT <i>tshal rngo</i>
ナイフ	knife	ʼtə nɛ / ʼtə ndzə	
刃	blade	ʼtə nɛ kə ʼxɥ gɥ	
埃	dust	ʼtʰɥ fiɛ	WrT <i>thal ba</i>
拭く	wipe	ʼtʰe ɕɥ	
縄	rope	ʼtɕə lō / ʼtɕō	
棒	rod	ṁgɛ	
生まれる	be born	ʼre ru ṁtʰwā	
成長する	grow	ʼte ndzə	
生きている	alive	ṁna ʼma ɕi fiə	
太った	fat	ṁtʰeʰi ʼɕi wu ʼna ṁdzə	
やせた	thin	ṁtʰeʰi ʼmə ṁdzə / ṁtʰeʰi ṁkū mbo	S2S3-WrT <i>skam po</i>
疲れた	tired	ʼɸə	
病気	sickness	ṁna sɛ ʼte zō	
けがをする	be injured	ṁmɛ ṁtʰa	
痛い	have an ache	ṁzə	
かゆい	itchy	ṁdɕə	
薬	medicine	ṁm̄	WrT <i>sman</i>
医者にかかる	see a doctor	ṁne dzɥ	
殺す	kill	ʼsə	
死ぬ	die	ṁsi	
神	deity	ṁlɛ	WrT <i>lha</i>
殴り合う	fight	ṁdzɛ ri ʼko	S1S2-WrT <i>rgyag res</i>
口げんかする	quarrel	ṁbɔʼ tə ʼtə tʰə ri ʼko	
逃げる	escape	ʼtsʰɛ	

語義	Meaning	mTsholnga 方言	N.B.
追いかける	pursue	^h kuu	
剣	sword	ʼtə ne ʼri ^m bo	S3S4-WrT <i>ring po</i>
槍	spear	ⁿ dō ʼri ^m bo	WrT <i>mdung ring po</i>
弓	bow	^{fi} ruu	
矢	arrow	ⁿ du lə	S1-WrT <i>mde'u</i>
人	human being	^h gə nɛ	
男	man	^h zi	
女	woman	ʼri	
子供	child	^h khɛ	
老人	old man	ʼlu ʼfi ^g ɛ po	WrT <i>lo rgan po</i>
若い	young	ʼlu ʼtsa ⁿ dza	S1-WrT <i>lo</i>
父	father	^h kə	
母	mother	ʼmo	
息子	son	^h khɛ	
娘	daughter	ʼmi tɕuu	
兄弟姉妹	sibling	^h xu ɕe	
兄	elder brother	ʼtɕo fia	
弟	younger brother	ʼti ti	Chn. <i>didi</i>
姉	elder sister	^h ʔa dza	
妹	younger sister	ʼpo mo ʼtɕ ^h ɔ	WrT <i>bu mo chung</i>
夫	husband	^{fi} zu ^{fi} zo	
妻	wife	^{fi} le mje	S1-WrT <i>zla</i>
村落	village	ʼtɕɐ ⁿ dzi	
銃を撃つ	shoot a gun	ʼmə ⁿ dɛ ʼfi ^g jə	WrT <i>me mda' rgyab</i>
盗む	steal	^h ku ʼwə	S1-WrT <i>rku</i>
仕事する	work	ʼle xɛ ʼljă	WrT <i>las ka las</i>
休憩する	take a rest	ʼmɛ ^h su ^h ta	S1S2-WrT <i>mal gso</i>
皮をむく	peel	^h pa pɛ ʼxu	S1S2-WrT <i>pags pa bshu</i>
行く	go	ʼxu	
来る	come	ʼre ⁿ də	
出ていく	go out	ʼra	
入って来る	come in	ʼte ⁿ də	
曲がる	turn	ʼjo jō	
腕時計	watch	^h tɕ ^h u ts ^h i	WrT <i>chu tshod</i>
止まる	stop	^{fi} mj	
歩く	walk	ʼxu	

語義	Meaning	mTsholnga 方言	N.B.
走る	run	ˉtse	
速い	quick	ˉxa ri	
遅い	slow	ˈka le	WrT <i>ga le</i>
這う	crawl	ˈte p ^h q	
道	road	ˈrə	
橋	bridge	ˈfi zã mbe	WrT <i>zam pa</i>
車輪	wheel	ˈŋk ^h u lu	WrT <i>'khor lo</i>
船	ship	ˈtu ze	S1-WrT <i>gru</i>
言葉	language	ˈhkɛ' tɛ ^h ə / ˈhkɛ ri	S1-WrT <i>skad</i> WrT <i>skad rigs</i>
話す	speak	ˈhkɛ' tɛ ^h ə ˈxə di fio	S1-WrT <i>skad</i>
言う	say	ˈxə di fio	
尋ねる	ask	ˈti	WrT <i>dri</i>
呼ぶ	call	ˈre	
名前	name	ˉmi	
遊ぶ	play	ˈnə n dze ˈwə	
歌	song	ˈfi ye	WrT <i>gzhas</i>
歌う	sing	ˈfi ye ˉtɛ ^h i	S1-WrT <i>gzhas</i>
踊る	dance	ˈfi ye ˈŋtɛ ^h ã	WrT <i>gzhas 'cham</i>
出会う	meet	ˉkə' di	
待つ	wait	ˈzə lã	
殴る	hit	ˉthi ˈfi gjq	
噛みつく	bite	ˈnɔ	
取る	fetch	ˈze n dɛ	
手にする	take	ˉtɛ ^h i ba ˉja	
捕まえる	catch	ˈre ts ^h ɛ	
放す	release	ˈte tɛ ^h i	
投げる	throw	ˈne fi zã	
触る	touch	ˈŋt ^h ə ri ˈt ^h e zə	
拭く	wipe	ˈt ^h e ts ^h q	
揺らす	shake	ˈŋt ^h e n t ^h ð ˈrə	
押す	push	ˈt ^h e fi jɔ	
背負う	carry on the back	ˉhpu	
蹴る	kick	ˈfi dɔ n dza ˈke	S1-WrT <i>rdog</i>
踏む	tread	ˈte zɛ	
隠す	hide	ˉtɛə h ɕe ˈwə	

語義	Meaning	mTsholnga 方言	N.B.
探す	look for	ʼfi zə	
見つける	find	ʼkʰəʼ dɛ	
見せる	show	ʼnəʼ tʰi	
置く	put	ʼrəʼ kə ɕã	
する	do	ʼfi zo	WrT <i>bzo</i>
		/ ʼlɛ	WrT <i>las</i>
壊す	destroy	ʼmə rɔ ʼfi zo	S3-WrT <i>bzo</i>
修理する	repair	ʼse pɛ ʼtəʼ fi zo	S1S2-WrT <i>gsar pa</i> S4-WrT <i>bzo</i>
裂ける	split	ʼnʰe tɕʰu	
曲がる	curve	ʼjo jō	
洗う	wash	ʼɛɔ	
緩める	unfasten	ʼtəʼ nʰi	
かぶる	wear	ʼzɛʼ fi	
突き刺す	stick into	ʼtʰeʼ ndzu	
切る	cut	ʼne kə	
混ぜる	mix	ʼreʼ ndu	
掘る	dig	ʼte tɕɯ	
動く	move	ʼmɯ	
落ちる	fall	ʼne tsʰi	
濡れた	wet	ʼtɕi tɕi	
乾いた	dry	ʼrə rə	
考慮する	consider	ʼhso nu ʼto	S1-WrT <i>bsam</i>
知っている	know	ʼha ʼko	WrT <i>ha go</i>
忘れる	forget	ʼfi me	
教える	teach	ʼzɛ	
恐れる	fear	ʼfi ɣɛ	WrT <i>gzhes</i>
好きである	like	ʼfi ga	WrT <i>dgaʼ</i>
うれしい	glad	ʼfi ga	WrT <i>dgaʼ</i>
腹を立てる	get angry	ʼni ʼnə	S1-WrT <i>snying</i>
心	mind	ʼse	WrT <i>sems</i>
天	sky	ʼnãʼ kʰɛ	WrT <i>nam mkhaʼ</i>
雲	cloud	ʼhʰi	WrT <i>sprin</i>
霧	fog	ʼhʰi ma	WrT <i>sprin dmar</i>
雨	rain	ʼtsʰu	
雨が降る	it rains	ʼtsʰu ʼndə	

語義	Meaning	mTsholnga 方言	N.B.
雷	thunder	't ^h jə / ˈt ^h o	WrT <i>thog</i>
雷が鳴る	thunder rolls	ˈt ^h o ˈfiɡjə	WrT <i>thog rgyag</i>
稲光	lightning	ˈt ^h o' h ^h kɛ ˈwə	S1S2-WrT <i>thog skad</i>
虹	rainbow	ˈna me ˈna h ^h tso	
雪	snow	'wi	
氷	ice	'tɕ ^h a ro	WrT <i>chab rom</i>
凍る	freeze	'tɕ ^h a ro ˈni ^h tɕ ^h a	WrT <i>chab rom 'khyags</i>
溶ける	dissolve	'ma ˈn ^h dzi	
太陽	sun	'ni / ˈni fiu	
月	moon	ˈfi ^h da wɛ	WrT <i>zla ba</i>
星	star	ˈh ^h ka mɛ	WrT <i>skar ma</i>
光	light	ˈfi ^h lɔ ˈsɛ bo	WrT <i>glog gsal po</i>
影	shadow	'tə ɲa	S1-WrT <i>grib</i>
暗い	dark	'ni du du	
風	wind	ˈlɔ pa	
風が吹く	wind blows	ˈlɔ pa ˈfi ^h de po ˈke	
熱い	hot	'h ^h tɕa h ^h tɕə	
寒い	cold	'n ^h dza ˈn ^h dzo	
暖かい	warm	'tə tə / ˈtə fiu	WrT <i>drod drod</i> WrT <i>drod po</i>
山	mountain	'ri	WrT <i>ri</i>
谷	valley	'za' rə sə	
森	forest	'nɔ ts ^h ɛ	WrT <i>nags tshal</i>
平原	plain	ˈt ^h ã	WrT <i>thang</i>
湖	lake	ˈfi ^h lo tɕ ^h u	WrT <i>lung chu</i>
川	river	ˈtɕ ^h u	WrT <i>chu</i>
水	water	'tɕi	
泡	bubble	'ne tse	
沈む	sink	'nə yu	
流れる	flow	ˈxu	
岸	bank	'kə rə	
波	wave	ˈfi ^h lɔ pa	WrT <i>rlabs pa</i>
石	stone	'fi ^h du	WrT <i>rdo</i>
砂	sand	'ɕi mɛ	WrT <i>bye ma</i>

語義	Meaning	mTsholnga 方言	N.B.
土	earth	ʼndzɔ	
草	grass	ʼnə re	
木	tree	ṽṽĩ ^m bo	WrT <i>shing po</i>
樹皮	bark	ṽṽĩ ^m bo ʔə ʼpɔ pa be	S1S2-WrT <i>shing po</i> S4S5-WrT <i>pags pa</i>
枝	twig	ṽṽĩ ^m bo ʼlɔ la	S1S2S3-WrT <i>shing po lag</i>
葉	leaf	ʼlo ma	WrT <i>lo ma</i>
花	flower	ʼmɔ dɔ	WrT <i>me tog</i>
根	root	ṽṽtsa we	WrT <i>rtsa ba</i>
生長する	grow	ʼte ⁿ dzɯ	
動物	animal	ʼfi ⁿ dɔ	WrT <i>dwags</i>
鳥	bird	ʼndzɛ ⁿ dzɛ	
魚	fish	ʼnɛ	WrT <i>nya</i>
虫	insect	ʼno ⁿ dɔ	
犬	dog	ṽṽk ^h ɯ	
猫	cat	ṽṽle le	WrT <i>le le</i>
馬	horse	ʼre	
ロバ	donkey	ṽṽko rə	WrT <i>ku ru</i>
ヤク	yak	ṽṽɣɯ	
羊	sheep	ṽṽla	
ぶた	pig	ṽṽp ^h ɔ	WrT <i>phag</i>
鶏	chicken	ʼtɕo mo	
虎	tiger	ṽṽhtɔ	WrT <i>stag</i>
熊	bear	ʼtɔ	WrT <i>dom</i>
狼	wolf	ṽṽɕɔ ⁿ go	WrT <i>spyang khi</i>
猿	monkey	ʼte ri t ^h ɯ	
うさぎ	hare	ʼndɔ fia	
ねずみ	mouse	ʼn ⁿ ts ^h ɔ	
象	elephant	ṽṽlā ^m bo tɕ ^h e	WrT <i>glang bo che</i>
大がらす	raven	ʼrə bɛ	
蝶	butterfly	ṽṽtɕ ^h ə ma kə lə	
蟻	ant	ʼtɔ ⁿ kə	S1-WrT <i>grog</i>
蜘蛛	spider	ʼtu wa k ^h a ra	
蜜蜂	bee	ṽṽbā ⁿ go	
蚊	mosquito	ʼmə ⁿ dɔ	
蠅	fly	ʼmə ⁿ dɔ	

語義	Meaning	mTsholnga 方言	N.B.
蚤	flea	ʼne ^h tse	
蛇	snake	ˉru	
蛙	frog	ˉmɛ ^m bɛ	
角	horn	ˉi ^h t ^h wə	
爪	claw	ˉ ⁿ dzo	
尾	tail	ˉ ^{fi} nə ^m ɛ	
鳥の巢	bird's nest	ˉ ⁿ dzɛ ⁿ dzɛ ⁿ ts ^h ɔ	S3-WrT <i>tshang</i>
飛ぶ	fly	ˉ ^{fi} wi	
泳ぐ	swim	ˉtɛ ^h wɪ ⁿ dzə ⁿ ʼke	
円形の	circle	ˉko ^{fi} go	
鋭利な	sharp	ʼsi mə	
鈍い	dull	ʼtɔ	
まっすぐな	straight	ʼtə zɛ zɛ	
大きい	big	ʼte bo	
背が高い	high	ˉ ⁿ t ^h o bo	WrT <i>mtho po</i>
小さい	small	ʼtɕa ⁿ dzə	
太い	large in diameter	ˉtsɔ ⁿ ɲə ⁿ ə	
長い	long	ʼrĩ ^m bo	WrT <i>ring po</i>
短い	short	ʼwɛ wɛ	
厚い	thick	ˉ ^m bɔ ^m bɔ	
薄い	thin	ʼrwi rwi	
色	colour	ˉts ^h ɕ k ^h ɛ	WrT <i>tshos kha</i>
赤い	red	ˉnɛ ⁿ nɛ	
青い	blue	ˉɲə	WrT <i>sngon</i>
黄色い	yellow	ˉnɛ nɛ	
緑色の	green	ˉɲə ⁿ ɲə	WrT <i>sngon sngon</i>
白い	white	ˉi ^h t ^h ɔ ⁿ i ^h t ^h ɔ	
灰色の	gray	ˉt ^h ɛ bɛ	WrT <i>thal ba</i>
黒い	black	ˉɲi ɲi	
声	voice	ˉ ^h kə	
におい	smell	ʼtə mɛ	WrT <i>dri ma</i>
強い	strong	ʼɲə ^m bɛ	WrT <i>ngan pa</i>
弱い	weak	ˉçu	
正確な	exact	ʼtɕɛ zɛ	
よい	good	ʼjɔ	WrT <i>yag</i>
悪い	bad	ʼʔa wɛ	

語義	Meaning	mTsholnga 方言	N.B.
なめらかな	smooth	ⁿ dzã mbo	WrT 'jam po
古い	old	^{fi} nõ mbe	WrT rnying pa
新しい	new	^h se be	WrT gsar pa
美しい	beautiful	^{fi} ŋy fiɛ	
清潔な	clean	^h tsõ me	WrT gtsang ma
汚い	dirty	^h tsõ be	WrT btsog pa
硬い	hard	ⁿ t ^h õ bo	
やわらかい	soft	^h sõ mo	
前	front	^ŋ u' re	S1-WrT sngon
後ろ	back	^h ka' do	
中間	middle	^h tɕo xo	
上	upper	^h ka rø	
下	lower	^h ke' rø	
中	inside	^h na nẽ	
外	outside	^h ki' ɕø	
右	right	^{fi} je' mø	S1-WrT g.yas
左	left	^{fi} jo yø	S1-WrT g.yon
近い	near	^h ka n ⁿ dza	
遠い	far	^h t ^h ã rĩ mbo	WrT thag ring po
高い	high	ⁿ t ^h u po	WrT mthon po
低い	low	^h ta n ⁿ dza	
深い	deep	^h ka n ⁿ dza	
浅い	shallow	^h sø ŋa	
広い	wide	ⁿ t ^h u po ^{fi} ŋø ɕø	
狭い	narrow	^h ta n ⁿ dza ^h ca to	
一緒に	together	^h tã ɕã	
空の	vacant	^h tõ mbe	WrT stong pa
方向	direction	^h te ^h ø xe	S1-WrT phyogs
東	east	^h ca' te ^h ø	WrT shar phyogs
西	west	^h nu te ^h ø	WrT nub phyogs
南	south	^h lo' te ^h ø	WrT lho phyogs
朝	morning	^h nã ŋu	
正午	noon	^h nĩ N ⁿ ɕø	S1-WrT nyin
明るい時間	daytime	^h nĩ N ⁿ ɕø	S1-WrT nyin
夕方	evening	ⁿ ts ^h ɛ ne	
夜更け	midnight	ⁿ ts ^h ẽ rø	WrT mtshan re

語義	Meaning	mTsholnga 方言	N.B.
夜	night	ʼjɔ̄	
早い	early	ʼnã ^u gu	
遅い	late	ʼjɔ̄	
今	now	ʼxa ⁿ da	
今すぐ	right now	ʼxa ri	
先に	firstly	ʼŋu ^l ə	S1-WrT <i>sngon</i>
後で	later	ʼka do	
常に	always	ʼmbo ^l ʼxe ^{fi} dzi	
今日	today	ʼpə sə	
昨日	yesterday	ʼji sə	
明日	tomorrow	ʼce rə	
あさって	day after tomorrow	ʼsa ⁿ də	
日	day	ʼxe ^{fi} za	
年	year	ʼlo	WrT <i>lo</i>
春	spring	ʼhtɕej	WrT <i>dpyid</i>
夏	summer	ʼfija	WrT <i>dbyar</i>
秋	autumn	ʼhtə̄	WrT <i>ston</i>
冬	winter	ʼfiḡũ	WrT <i>dgun</i>
数	numeral	ʼʔa ^u gi	WrT <i>ang ki</i>
一	one	ʼtə xi	
二	two	ʼne	
三	three	ʼsɔ̄	
四	four	ʼfiɣə̄	
五	five	ʼŋa	
六	six	ʼtɕ ^h u	
七	seven	ʼŋɕ	
八	eight	ʼcē	
九	nine	ʼŋgo	
十	ten	ʼba ^l qo	
十一	eleven	ʼba ^l tə	
十二	twelve	ʼba ^l ne	
十三	thirteen	ʼbo ^l sɔ̄	
十四	fourteen	ʼbo ^l fiɣə̄	
十五	fifteen	ʼba ŋa	
十六	sixteen	ʼbo tɕ ^h u	
十七	seventeen	ʼbe ŋɕ	

語義	Meaning	mTsholnga 方言	N.B.
十八	eighteen	ʼbe ɕə	
十九	nineteen	ʼbe ʎgo	
二十	twenty	ʼna	
二十一	twenty-one	ʼna ʼtə	
二十二	twenty-two	ʼna ʼne	
二十三	twenty-three	ʼna ʼsə	
三十	thirty	̄su ʳdzu	WrT <i>sum cu</i>
四十	forty	ʳfi ʎi dzu	WrT <i>bzhi bcu</i>
四十一	forty-one	ʳfi ʎi dzu kə tɕə ʳfi ʎi ʰtɕi	S1S2-WrT <i>bzhi bcu</i> S5S6-WrT <i>zhi gcig</i>
五十	fifty	ʳfi ŋo tɕu	WrT <i>lnga bcu</i>
五十一	fifty-one	ʳfi ŋo tɕu ʼŋa ʰtɕi	WrT <i>lnga bcu nga gcig</i>
六十	sixty	̄tɕu dzu	WrT <i>drug cu</i>
七十	seventy	ʳfi dɛ̃ ʳdzu	WrT <i>bdun cu</i>
八十	eighty	ʳfi dzɛ̃ dzu	WrT <i>brgyad cu</i>
九十	ninety	ʳfi gu dzu	WrT <i>dgu bcu</i>
百	hundred	ʳfi dzɛ̃	WrT <i>brgya</i>
二百	two hundred	ʼni ʳfi dzɛ̃	WrT <i>gnyis brgya</i>
三百	three hundred	̄sũ ʳfi dzɛ̃	WrT <i>gsum brgya</i>
千	thousand	ʰtɕi ʰto	WrT <i>gcig stong</i>
二千	two thousand	ʼni ʰto	WrT <i>gnyis stong</i>
万	ten thousand	̄tʰə ji	S1-WrT <i>khri</i>
二万	twenty thousand	̄tʰə ne	S1-WrT <i>khri</i>
十万	hundred thousand	̄tʰə ɞo	S1-WrT <i>khri</i>
百万	million	̄tʰə ʳfi dzɛ̃	S1-WrT <i>khri brgya</i>
一回	time	̄tʰe	WrT <i>thengs</i>
第一	first	ʼʔã ʼtã ʳmbo	WrT <i>ang dang po</i>
すべて	whole	ʼka ʳŋa	
半分	half	̄tɕʰi kɛ	WrT <i>phyed ka</i>
重い	heavy	ʳfi dzɛ̃	WrT <i>ljed</i>
軽い	light	̄jɛ̃	
多い	many	ʼka pɛ	
少ない	a few	ʼnu ʳũ	WrT <i>nyung nyung</i>
私	I (1SG)	̄ŋo	
私たち	we (1PL)	̄ŋo ne	
あなた	you (2SG)	̄ne	

語義	Meaning	mTsholnga 方言	N.B.
あなたたち	you (2PL)	ṽnə ne	
彼/彼女/それ	he/she/it (3SG)	ṽji	
彼ら	they (3PL)	ṽji ne	
自分	self	ṽkʰə kʰə tʰe	
これ	this	ṽʔe	
あれ	that	ʼtɕi	
ここ	here	ṽʔə ru	
あそこ	there	ṽtɕi ru	
誰	who	ṽsu	
何	what	ʼtə	
どれ	which	ʼnɔ	
どんな	how	ʼndɔ̃ lə	
どこ	where	ʼndɔ̃ ru	
いつ	when	ṽsu ^f dʒi lə	
どれくらい	how many	ʼsu li	
いくつか	some	ʼmə ⁿ ɔ	
まだ	not yet	ʼfiə ʔɔ̃ ^l gə	
である	be (CPV.EGP)	ʼŋo	
である	be (CPV.STM)	ʼxɔ̃	
ある	be (EXV.EGP)	ṽkʰu	
ある	be (EXV.SEN)	ṽŋa	
ラサ	Lhasa	ṽla sɛ	WrT <i>lha sa</i>

付記

本研究に際しては、2017-2020 年度日本学術振興会科学研究費補助金若手研究 (A) 「チベット文化圏東部の未記述言語の解明と地理言語学的研究」(研究代表者: 鈴木博之、課題番号 17H04774) および 2018-2020 年度日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究 (B) 「高精細度広域地図による中国および隣接する多言語地域の地理言語学的研究」(研究代表者: 遠藤光暁、課題番号 18H00670) の援助を受けている。

参考文献

- 鈴木博之 (2005) 「チベット語音節構造の研究」『アジア・アフリカ言語文化研究』第 69 号 1-23
URI: <http://hdl.handle.net/10108/20212>
- 鈴木博之、四郎翁姆、才讓三周 (2022) 「ラロン・マ [Larong sMar] 語如美 [Rongsmad] 方言の語彙資料 (日英対照)」『言語記述論集』14, 27-63 URI: <http://id.nii.ac.jp/1422/00004410/>
- 鈴木博之、才讓三周、四郎翁姆 (2021) 「タヤ・マ [Drag-yab sMar] 語巴俄 [mBengo] 方言の語彙資料 (日英対照)」『言語記述論集』13, 189-213 URI: <http://id.nii.ac.jp/1422/00004151/>
- Matisoff, James A. (2004) “Brightening” and the place of Xixia (Tangut) in the Qiangic branch of Tibeto-Burman. In Ying-Chin Lin et al. (eds.) *Studies on Sino-Tibetan languages: Papers in honor of Professor Hwang-Cherng Gong on his seventieth birthday*, 327-352. Taipei: Institute of Linguistics, Academia Sinica.
Online: https://stedt.berkeley.edu/pdf/JAM/Xixia_Qiangic-Gong_Festo.pdf
- Nagano, Yasuhiko & Marielle Prins (2013) rGyalrongic languages database. Online: <https://htq.minpaku.ac.jp/databases/rGyalrong/>
- de Nebesky-Wojkowitz, René (1956) *Oracles and demons of Tibet: The cult and iconography of the Tibetan protective deities*. 's-Gravenhage: Mouton.
- Suzuki, Hiroyuki (2016) In defense of prepalatal non-fricative sounds and symbols: towards the Tibetan dialectology. *Researches in Asian Languages* 10, 99-125.
URI: <http://id.nii.ac.jp/1085/00002195/>
- Suzuki, Hiroyuki (2022) Dialectal affiliation of Tibetic varieties in gYagrwa within Yunnan Tibetan. *Kyoto University Linguistic Research* 41, 43-68.
- Suzuki, Hiroyuki & Sonam Wangmo (2019) An outline of the sound structure of Lhagang Choyu: A newly recognised highly endangered language in Khams Minyag. *Revue d'études tibétaines* 48, 99-151. Online: http://himalaya.socanth.cam.ac.uk/collections/journals/ret/pdf/ret_48_05.pdf
- Suzuki, Hiroyuki, Sonam Wangmo & Tsering Samdrup (2021a) Lamei, another dialect of Lamo (mDzong, TAR): Vocabulary and sentence structure. In Yasuhiko Nagano & Takumi Ikeda (eds) *Grammatical phenomena of Sino-Tibetan languages 4: Link languages and archetypes in Tibeto-Burman*, 25-69. Kyoto: Institute for Research in Humanities, Kyoto University.

URI: <http://hdl.handle.net/2433/263977>

- Suzuki, Hiroyuki, Sonam Wangmo & Tsering Samdrup (2021b) Geolinguistic analysis of ‘hand’, ‘wind’, and ‘moon’ in Tibetic languages in sMarkhams, mDzogong, and rDzayul counties. *Studies in Asian and African Geolinguistics II—Grammatical relations—*, 48-56. URI: https://publication.aa-ken.jp/saag2_grammatical_relations_2021.pdf
- Suzuki, Hiroyuki, Sonam Wangmo & Tsering Samdrup (2022) Connecting Southern Khams in geolinguistics: A brief survey on ‘fish’ and ‘pig’ beyond Provinces. *Studies in Geolinguistics* 2, 29-39. doi: <https://doi.org/10.5281/zenodo.7121496>
- Suzuki, Hiroyuki & Tashi Nyima (2021) Evidential system of copulative and existential verbs in Lamo. In Yasuhiko Nagano & Takumi Ikeda (eds) *Grammatical phenomena of Sino-Tibetan languages 4: Link languages and archetypes in Tibeto-Burman*, 259-287. Kyoto: Institute for Research in Humanities, Kyoto University. URI: <http://hdl.handle.net/2433/263981>
- Suzuki, Hiroyuki, Tsering Samdrup & Sonam Wangmo (2018) Contrastive word list of three non-Tibetic languages of Chamdo——Lamo, Larong sMar, and Drag-yab sMar——. *Kyoto University Linguistic Research* 37, 79-104. doi: <https://doi.org/10.14989/240980>
- Suzuki, Hiroyuki, Tsering Samdrup, Niangwujia (Nyingbo-Gyal), Jixiancairang (Chaksham Tsering), & Sonam Wangmo (2019) /fj/ in Amdo Tibetan: Descriptive and historical approaches. *Journal of the Phonetics Society of Japan* 23, 76-82. doi: https://doi.org/10.24467/onseikenkyu.23.0_76
- Tashi Nyima & Hiroyuki Suzuki (2019) Newly recognised languages in Chamdo: Geography, culture, history, and language. *Linguistics of the Tibeto-Burman Area* 42.1, 38-82. doi: <https://doi.org/10.1075/ltba.18004.nyi>
- 鈴木博之 [Suzuki, Hiroyuki]、扎西尼瑪、才讓三周、四郎翁姆 (2022) 〈昌都市内新認知語言的數詞結構〉《南開語言學刊》第 1 期 159-168
- 西藏昌都地区地方志編纂委員会 (2005) 《昌都地区誌》方誌出版社
- 趙昊亮 (2019) 《新發現語言拉茸話的描寫及其系屬問題研究》中山大學碩士論文
- 朱曉農 (2010) 《語音學》商務印書館

Wordlist of the mTsholnga dialect of Larong sMar (Japanese-English)

Hiroyuki SUZUKI

Sonam Wangmo

Tsering Samdrup

Abstract

This article primarily provides a wordlist of Larong sMar (mTsholnga dialect), a Tibeto-Burman language spoken in mTsholnga Township, sMarkhams County, Chamdo Municipality, Tibet Autonomous Region. The word list contains around 460 words, arranged by semantic fields, in the order of Japanese-English-mTsholnga. The information of the lexical borrowing is also attached when necessary.

受理日 2023 年 4 月 4 日